**日本周産期･新生児医学会**

**専門医制度**

**母体・胎児専門医**

**資格更新認定申請書**

**2023年3月**

**一般社団法人**

**日本周産期・新生児医学会**

1．母体・胎児専門医資格更新認定申請書

受理年月日　　　　　年　　　　月　　　　日（事務局記載）

一般社団法人　日本周産期・新生児医学会

理事長 殿

私は母体・胎児専門医認定の更新をしたく，所定の必要書類を添えて申請します．

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ふりがな |  |  |
| 申請者氏名（認定証記載名） |  |  |
| **(必須)**E-mail＊ |  |
| 自宅住所 | 〒　　　－　　　 |
| 勤務先 | 名称 |  | 所属科名　 |
| 住所 | 〒　　　－　　　　　　　　　　　　　　　電話　　　－　　　　－　 |
| 専門医登録番号 |  | 専門医取得年 | (西暦）年 | 学会会員番号 |  |
| 専門医期間中の職歴 |
| 期間(西暦） | 施設名 | 診療科および職位 |
| 　　年　月～　　年　月 |  |  |
| 　　年　月～　　年　月 |  |  |
| 　　年　月～　　年　月 |  |  |
| 　　年　月～　　年　月 |  |  |
| 　　年　月～　　年　月 |  |  |
| 　　年　月～　　年　月 |  |  |
| 　　年　月～　　年　月 |  |  |
| 　　年　月～　　年　月 |  |  |

1．各種連絡に使用するので，必ず使用できるE-mailを記載する．gmail以外のアドレスが望ましい．施設を異動した際は，会員ログイン後の「マイページ」から勤務先・E-mail等を登録する．

2．認定証は，会員情報に登録されている「送付先」に送付する．申請書提出後に異動した場合は，会員ログイン後のマイページあるいは「会員登録の変更」内の「変更オンライン登録」から登録の変更を行い，速やかに事務局に連絡すること．．

2. 診療実績報告書（母体・胎児）

|  |  |
| --- | --- |
| 経験症例（指導した症例を含む） | 経験症例 |
| （1）正常分娩の立会い | 有 ・ 無 |
| （2）帝王切開（うち緊急帝王切開)立会い | 有 ・ 無 |
| （3）合併症妊娠の診断と治療 | 有 ・ 無 |
| （4）異常妊娠の診断と治療 | 有 ・ 無 |
| （5）異常分娩における母体の管理と治療 | 有 ・ 無 |
| （6）産褥異常の管理と処理 | 有 ・ 無 |
| （7）産科感染症の管理と処置 | 有 ・ 無 |
| （8）産科麻酔（無痛分娩含む） | 有 ・ 無 |
| （9）健常新生児の管理 | 有 ・ 無 |
| (10）ハイリスク妊婦･胎児に対する診断･管理･手術 | 有 ・ 無 |
| (11）胎児異常の診断と管理 | 有 ・ 無 |
| (12）胎児異常に対する治療 | 有 ・ 無 |
| その他：行政，海外支援があれば下記に具体的に記入してください. |
|  |

**【記載上の注意】**

施設の異動に関わらず，5年間の症例の有無を記入する．

3. 研修単位となる業績一覧

1) 取得単位集計表

|  |
| --- |
| **【必須単位】****［ 1．本学会が10単位と定めた学会の参加・発表 ］** |
| （1）日本周産期・新生児医学会学術集会 | 10単位 | 参加 | 回 | 単位 |
| 10単位 | 発表 | 回 |
| （2）周産期学シンポジウム | 10単位 | 参加 | 回 | 単位 |
| 10単位 | 発表 | 回 |
| **（A）** （1）～（2）の合計　(合計で**30単位以上**が必須です） | 単位 |
| **【その他の単位】** |
| **［ 2．本学会が承認した学会または研究会の参加・発表 ］** |
| （3）日本小児科学会，日本産科婦人科学会，日本小児外科学会，日本小児外科学会秋季シンポジウム，日本麻酔科学会，日本新生児成育医学会，日本新生児成育医学会教育セミナー，日本母体胎児医学会，日本糖尿病･妊娠学会，国際学会 |  5単位 | 参加 | 回 | 単位 |
|  5単位 | 発表 | 回 |
| （4）基本学会の地方会　　 研修単位となる学会・研究会 |  2単位 | 参加 | 回 | 単位 |
|  2単位 | 発表 | 回 |
| **［ 3．学術論文 ］** |
| （5）筆頭著者またはcorresponding author　　 として発表（要査読） | 10単位 | 編 | 単位 |
| （6）共著者として発表（要査読） |  5単位 | 編 | 単位 |
| （7）筆頭著者として発表 |  5単位 | 編 | 単位 |
| **［ 4．講習会 ］** |
| （8）蘇生法インストラクター(補助は除く） |  5単位 | 回 | 単位 |
| **（B）** （3）～（8）の合計 | 単位 |
| **（A）**＋**（B）** 総合計（**50単位以上**必要です） | 単位 |

**【記載上の注意】**

1. 取得単位となる発表及び論文は，周産期・新生児学に関連するものに限る．

2． 必須単位に該当する学会の参加･発表は，【必須単位】「1．本学会が10単位と定めた学会の参加・発表」欄へ記入する．必須単位でない学会または研究会での参加・発表は【その他の単位】の2～4に記入する．

3. 学会または研究会での発表は筆頭演者に限る．

4．申請できる期間は前回の更新年の8月1日から今回の更新年の7月31日までのものとする．ただし初めて更新する場合は，受験年の6月15日以降の参加・発表について申請できる．

2) 学術集会参加記録簿

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 参加日(西暦） | 学術集会出席証明書貼付 | 必須単位 | その他の単位 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 小　計 | 単位 | 単位 |
| 合　計 | 単位 |

**【記載上の注意】**

1. 参加証を紛失し学会での発表がない場合は，開催年月日，学会または研究会の名称，単位を記載し，上席者の署名を得る．e医学会のマイページの単位取得ページのコピーでも可．その場合は，上席者の署名は不要．発表した場合は，抄録のコピーを添付する．スペースが足りない場合はコピーして使用する．
2. 必須単位30，その他の単位20，合計50単位が必要．

**※第38回周産期学シンポジウム（2020年2月開催）の参加証明は参加証と出席証明書のいずれも提出が必要．**

3) 学術論文刊行記録（単位として申請する場合のみ提出）

|  |
| --- |
| 著者名，論題，誌名，発行年，頁の順に記入する. |
| 1 |  |
| 2 |  |
| 3 |  |
| 4 |  |
| 査読の確認 | 査読を受けていることを確認いたしました．西暦 年 月 日 受験者名　  |

**【記載上の注意】**

1．査読の確認欄は，査読が必要な論文を単位として申請する場合のみ記入する．

2．別刷（コピー可）を1部添付する．

3．掲載予定の論文は，受理票及び論文のコピーを提出する．

4. 記載する論文は最多4編までとする.

4) 新生児蘇生法講習会インストラクター記録簿（単位として申請する場合のみ提出）

|  |  |
| --- | --- |
| インストラクター認定番号 | 　　　　－　　　－ |
| 開催日 | 開催地 | コースの種類 | 単位 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合　計 | 単位 |

【記載上の注意】

インストラクターをした場合のみ記入できる．

＜記入例＞

1. 取得単位集計表の記入例

|  |
| --- |
| **【必須単位】****［ 1．本学会が10単位と定めた学会の参加・発表 ］** |
| (1) 日本周産期・新生児医学会学術集会 | 10単位 | 参加 | 2　回 | 40　単位 |
| 10単位 | 発表 | 2　回 |
| (2) 周産期学シンポジウム | 10単位 | 参加 | 1　回 | 10　単位 |
| 10単位 | 発表 | 回 |
| **（A）** （1）～（2）の合計　(合計で**30単位以上**が必須です） | 50　単位 |
| **【その他の単位】** |
| **［ 2．本学会が承認した学会または研究会の参加・発表 ］** |
| (3) 日本小児科学会，日本産科婦人科学会， 日本小児外科学会，日本小児外科学会 秋季シンポジウム，日本麻酔科学会， 日本新生児成育医学会，日本新生児成育医学会教育セミナー，日本母体胎児医学会，日本糖尿病・妊娠学会，国際学会 |  5単位 | 参加 | 2　回 | 10　単位 |
|  5単位 | 発表 | 回 |
| (4) 基本学会の地方会 研修単位となる学会または研究会 |  2単位 | 参加 | 1　回 | 4　単位 |
|  2単位 | 発表 | 1　回 |
| **［ 3．学術論文 ］**筆頭演者で発表した場合のみ |
| (5) 筆頭著者またはcorresponding author　 として発表（要査読） | 10単位 | 1　編(5)，(6)は査読制度がある論文 | 10　単位 |
| (6) 共著者として発表（要査読） |  5単位 | 編査読がない論文で専門医認定委員会の承認が必要 | 単位 |
| (7) 筆頭著者として発表 |  5単位 | 編 | 単位 |
| **［ 4．講習会 ］** |
| (8) 蘇生法インストラクター(補助は除く） |  5単位 | 2　回 | 10　単位 |
| **（B）** （3）～（8）の合計インストラクターとして参加した場合のみ | 34　単位 |
| **（A）**＋**（B）** 総合計（**50単位以上**必要です） | 84　単位 |
| **【記載上の注意】**1. 取得単位となる発表及び論文は，周産期・新生児学に関連するものに限る．2． 必須単位に該当する学会の参加･発表は，【必須単位】「1．本学会が10単位と定めた学会の参加・発表」欄へ記入する．必須単位でない学会または研究会での参加・発表は【その他の単位】の2～4に記入する．3. 学会または研究会での発表は筆頭演者に限る．4．申請できる期間は前回の更新年の8月1日から今回の更新年の7月31日までのものとする．ただし初めて更新する場合は，受験年の6月15日以降の参加・発表について申請できる． |

2. 学術集会参加記録簿の記入例

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 参加日(西暦） | 学術集会出席証明書貼付 | 必須単位 | その他の単位 |
| 2017.7.15 | 第○○回　日本周産期・新生児医学会学術集会第○○回　日本周産期・新生児医学会学術集会　10単位発表した場合は抄録のコピーを添付する | 参加10発表10 |  |
| 2018.7.20 | 第××回　日本周産期・新生児医学会学術集会第××回　日本周産期・新生児医学会学術集会所属　　○○○病院氏名　　周産期　花子参加証がない場合はネームプレートのコピーでも可参加証がない場合でも発表していれば抄録のコピーで可 |  |  |
| 2019.7.19 | 第○×回　日本周産期・新生児医学会学術集会 | 参加10発表10 |  |
| 2017.1.22 | 第○○回　周産期シンポジウム第○○回　周産期シンポジウム10単位 | 参加10 |  |
| 2018.8.10 | 第○○回　日本小児科学会　学術集会第○○回　日本小児科学会　学術集会 |  | 参加5 |
| 2019.8.6 | 第○×回　日本小児科学会　学術集会第○×回　日本小児科学会　学術集会 |  | 参加5 |
| 2020.5.9 | 日本小児科学会　地方会第○○回　日本小児科学会 地方会参加証明書 |  | 参加2発表2 |
| 2018.4.2 | 第○○回　日本産科婦人科学会　学術集会参加証紛失の場合は上席者の署名が必要 |  | 参加5 |
| 小　計 | 50単位 | 19単位 |
| 合　計 | 69単位 |

**【記載上の注意】**

1.参加証を紛失し学会での発表がない場合は，開催年月日，学会または研究会の名称，単位を記載し，上席者の署名を得る．e医学会のマイページの単位取得ページのコピーでも可．その場合は，上席者の署名は不要．発表した場合は，抄録のコピーを添付する．スペースが足りない場合はコピーして使用する．

**※第38回周産期学シンポジウム（2020年2月開催）の参加証明は参加証と出席証明書のいずれも提出が必要．**

専門医資格更新認定試験申請書類チェックリスト

下記の書類がすべて揃っているか，申請書類作成後チェックリストでご確認のうえご郵送ください．

**（このチェックリストの提出は不要です）**

|  |
| --- |
| すべて専門医認定委員会の承認が必要となる |
| 書類 | 必須：○任意：△ | チェック欄 |
| 1．専門医資格更新認定試験申請書 | ○ |  |
| 2．診療実績報告書 | ○ |  |
| 3．研修単位となる業績一覧 |  |  |
| 1）取得単位集計表 | ○ |  |
| 2）学術集会参加記録簿 | ○ |  |
| 3）学術論文刊行記録(単位として申請する場合のみ提出) | △ |  |
| 4）新生児蘇生法講習会インストラクター記録簿 (単位として申請する場合のみ提出) | △ |  |
| 医師免許証（医籍）のコピー | ○ |  |
| 日本小児科学会または日本産科婦人科学会専門医認定証のコピー（現在有効） | ○ |  |